

# 氣工社 ネクシード見学会開く

（株）氣工社（川手雅嗣社長）は6月13、14日、新潟県長岡市の柏興業（本間信彦社長）において新型ハイメッシュセパレーター「ネクシード」の見学会を開催、砕石・砂利・再生骨材などの骨材事業者や、販売店、破砕機メーカーなど2日間合計で50名以上が参加した。同社ではこのほど、ネクシードの販売を開始し、今回見学会で使用された実機は四国の骨材事業所に納入される。

## 省エネと高分級を実現

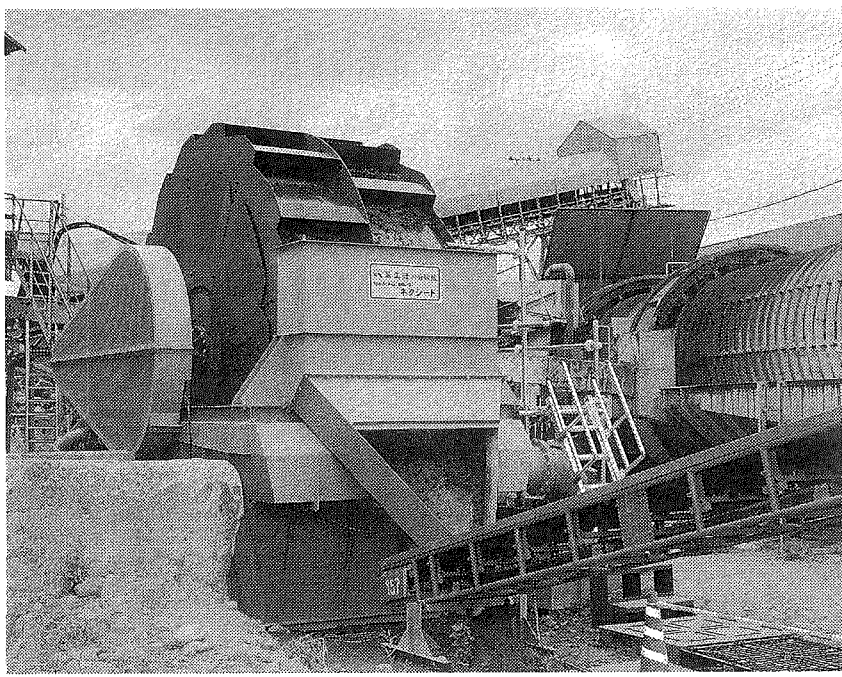
### 様々な原石に適用可能



川手雅嗣社長

業に対して謝意を表した。置かれている中で、メ後、「これまで全社を挙げてネクシードの開発・改良に取り組んできたが、ようやく皆さんにお披露目することができた」と述べた。

「KUC-365S」と同等の生産能力を持つ「KUC-48eα」の製品化を図り、販売を開始。同時に、柏興業においてKUC-48eαの実機見学会を開催した。なお、今回の見学会で使



## 「新化形」分級機ネクシード



本間信彦社長

今回ネクシード見学会に場所を提供した柏興業の本間社長は、今回の見学会に合わせ自社で数日

### ネクシードを高く評価

#### 柏興業・本間信彦社長

間稼働させてみたことを踏まえ、ネクシードのメリットについて設置面積が非常に少なくすむの脱水スクリーンがないため、振動がなく、静かである。電力消費が少ないことなどを挙げたほか、「ハイメッシュセパレーターに比べ軸部分が少なく、性能を高く評価した。」



ネクシードで生産された砂

①省エネ性 外側排出型の大径・複列・小容量バケット方式の採用により、大きな滞留角度と十分な脱水時間を確保することができたため、脱水スクリーンを廃止しても従来機（ハイメッシュセパレーター）の3分の1の特長（3S）は以下のとおり。

②省スペース性 水分含有率を可能とした。脱水スクリーンの廃止が可能となり、大径バケットと分級槽のみというシンプルな機械構成にすることができ、設置スペースを従来機比約34%の削減を図った。

③省コスト性 脱水スクリーン・スパイラル部を廃止したことによって各種交換部品や補修費用、電気代の削減が可能となり、ランニングコストの大幅な低減を図ることができた。また、工場出荷時の分割単位のミニマム化、機械の現場溶接の最少化を図ることにより、輸送・据付コストも低減させている。

◎照会先 (株)氣工社機械営業部  
TEL 0466(48)3110

「KUC-365S」と同等の生産能力を持つ「KUC-48eα」の製品化を図り、販売を開始。同時に、柏興業においてKUC-48eαの実機見学会を開催した。なお、今回の見学会で使

「ネクシード」投入された原料はバケットによって掻き揚げられ分級工程に入る。バケットが水面から離れた段階から脱水工程に移行するが、バケットの回転数を従来機と比べ半分程度に落とすことにより、バケットが180度回転する間に十分に水切りをすることができ、ため、「振動フルイが必要なくなったほか、精度の高い分級が可能となった」という。

また、新型のバケット

「ネクシード」投入された原料はバケットによって掻き揚げられ分級工程に入る。バケットが水面から離れた段階から脱水工程に移行するが、バケットの回転数を従来機と比べ半分程度に落とすことにより、バケットが180度回転する間に十分に水切りをすることができ、ため、「振動フルイが必要なくなったほか、精度の高い分級が可能となった」という。

また、新型のバケット

①省エネ性 外側排出型の大径・複列・小容量バケット方式の採用により、大きな滞留角度と十分な脱水時間を確保することができたため、脱水スクリーンを廃止しても従来機（ハイメッシュセパレーター）の3分の1の特長（3S）は以下のとおり。

②省スペース性 水分含有率を可能とした。脱水スクリーンの廃止が可能となり、大径バケットと分級槽のみというシンプルな機械構成にすることができ、設置スペースを従来機比約34%の削減を図った。

③省コスト性 脱水スクリーン・スパイラル部を廃止したことによって各種交換部品や補修費用、電気代の削減が可能となり、ランニングコストの大幅な低減を図ることができた。また、工場出荷時の分割単位のミニマム化、機械の現場溶接の最少化を図ることにより、輸送・据付コストも低減させている。

◎照会先 (株)氣工社機械営業部  
TEL 0466(48)3110

①省エネ性 外側排出型の大径・複列・小容量バケット方式の採用により、大きな滞留角度と十分な脱水時間を確保することができたため、脱水スクリーンを廃止しても従来機（ハイメッシュセパレーター）の3分の1の特長（3S）は以下のとおり。

②省スペース性 水分含有率を可能とした。脱水スクリーンの廃止が可能となり、大径バケットと分級槽のみというシンプルな機械構成にすることができ、設置スペースを従来機比約34%の削減を図った。

③省コスト性 脱水スクリーン・スパイラル部を廃止したことによって各種交換部品や補修費用、電気代の削減が可能となり、ランニングコストの大幅な低減を図ることができた。また、工場出荷時の分割単位のミニマム化、機械の現場溶接の最少化を図ることにより、輸送・据付コストも低減させている。

◎照会先 (株)氣工社機械営業部  
TEL 0466(48)3110

「ネクシード」投入された原料はバケットによって掻き揚げられ分級工程に入る。バケットが水面から離れた段階から脱水工程に移行するが、バケットの回転数を従来機と比べ半分程度に落とすことにより、バケットが180度回転する間に十分に水切りをすることができ、ため、「振動フルイが必要なくなったほか、精度の高い分級が可能となった」という。

また、新型のバケット

①省エネ性 外側排出型の大径・複列・小容量バケット方式の採用により、大きな滞留角度と十分な脱水時間を確保することができたため、脱水スクリーンを廃止しても従来機（ハイメッシュセパレーター）の3分の1の特長（3S）は以下のとおり。

②省スペース性 水分含有率を可能とした。脱水スクリーンの廃止が可能となり、大径バケットと分級槽のみというシンプルな機械構成にすることができ、設置スペースを従来機比約34%の削減を図った。

③省コスト性 脱水スクリーン・スパイラル部を廃止したことによって各種交換部品や補修費用、電気代の削減が可能となり、ランニングコストの大幅な低減を図ることができた。また、工場出荷時の分割単位のミニマム化、機械の現場溶接の最少化を図ることにより、輸送・据付コストも低減させている。

◎照会先 (株)氣工社機械営業部  
TEL 0466(48)3110

①省エネ性 外側排出型の大径・複列・小容量バケット方式の採用により、大きな滞留角度と十分な脱水時間を確保することができたため、脱水スクリーンを廃止しても従来機（ハイメッシュセパレーター）の3分の1の特長（3S）は以下のとおり。

②省スペース性 水分含有率を可能とした。脱水スクリーンの廃止が可能となり、大径バケットと分級槽のみというシンプルな機械構成にすることができ、設置スペースを従来機比約34%の削減を図った。

③省コスト性 脱水スクリーン・スパイラル部を廃止したことによって各種交換部品や補修費用、電気代の削減が可能となり、ランニングコストの大幅な低減を図ることができた。また、工場出荷時の分割単位のミニマム化、機械の現場溶接の最少化を図ることにより、輸送・据付コストも低減させている。

◎照会先 (株)氣工社機械営業部  
TEL 0466(48)3110

①省エネ性 外側排出型の大径・複列・小容量バケット方式の採用により、大きな滞留角度と十分な脱水時間を確保することができたため、脱水スクリーンを廃止しても従来機（ハイメッシュセパレーター）の3分の1の特長（3S）は以下のとおり。

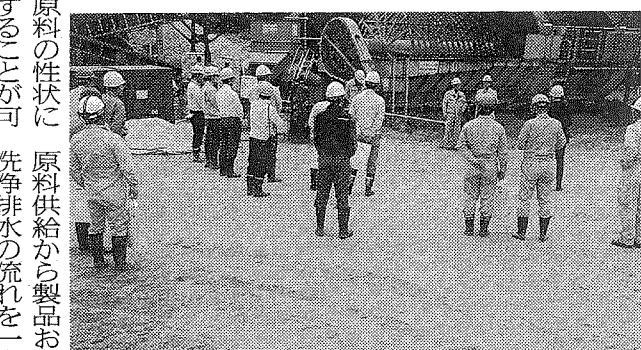
②省スペース性 水分含有率を可能とした。脱水スクリーンの廃止が可能となり、大径バケットと分級槽のみというシンプルな機械構成にすることができ、設置スペースを従来機比約34%の削減を図った。

③省コスト性 脱水スクリーン・スパイラル部を廃止したことによって各種交換部品や補修費用、電気代の削減が可能となり、ランニングコストの大幅な低減を図ることができた。また、工場出荷時の分割単位のミニマム化、機械の現場溶接の最少化を図ることにより、輸送・据付コストも低減させている。

◎照会先 (株)氣工社機械営業部  
TEL 0466(48)3110

ネクシードの従来機との比較

機種	ネクシード KUC-48eα	従来機 KUC-365S
生産量（湿式）	120t/h	120t/h
分級点	200メッシュ	200メッシュ
洗浄水量	190m <sup>3</sup> /h	190m <sup>3</sup> /h
バケット回転数	0.3～0.6rpm	1.1rpm
バケット径×幅	φ4800×1800mm	φ3600×750mm
バケット数	16個×2列=32個	16個
タンク幅×長さ	2700×5600mm	3680×5200mm
全高×全幅×全長	5206×3172×6828mm	3800×4790×7937mm
電動機	3.7kW	6.9kW



2日間合計で約50人が参加した見学会

## NEW ハイメッシュセパレーター ネクシード

### 3Sを実現した「新化形」分級機

特徴 3S（省エネ化・省スペース化・省コスト化）

- ▶省エネ化 脱水スクリーンを省いて、使用電力の大幅な削減。省エネ率：約46%達成（当社比）
- ▶省スペース化 全体構造が簡便で設置面積も狭くコンパクト設計。省スペース率：約34%達成（当社比）
- ▶省コスト化 スクリューと脱水スクリーンを省いたシンプル構造。



弊社ホームページ <http://www.kikoshi.co.jp>

本社工場  
〒252-0823 神奈川県藤沢市葛原15  
TEL (0466) 48-3110 FAX (0466) 48-3121  
E-Mail eigyoubu@kikoshi.co.jp

札幌支店  
〒006-0834 北海道札幌市手稲区南四条2-5-27  
TEL (011) 684-8981 FAX (011) 684-8984  
E-Mail sapporo@kikoshi.co.jp

東北営業所  
〒969-2751 福島県郡山市南大町大字若宮村奥内704  
TEL (0242) 67-1401 FAX (0242) 67-1402

東日本営業所  
〒105-0003 東京都港区西新橋1-2-9日比谷セントラルビル14階  
TEL (03) 5532-8220 FAX (03) 5532-8219

西日本営業所  
〒812-2011 福岡県福岡市博多区博多駅前1-15-20  
NOF博多駅前ビル2階  
TEL (092) 419-2716 FAX (092) 419-2717